

第11回

協会けんぽ

参考資料2

持続可能な
医療保険制度を
目指して

調査 研究 フォーラム

The 11th
Annual Forum of Health Insurance Research

2025

5.27 火

10:00～17:05 (受付9:30～)

【会場】一橋大学 一橋講堂

参加無料

(会場参加は、事前申込み制)

YouTube
ライブ・アーカイブ
配信予定

プログラム Program

午前の部 10:00～12:10

10:00 開会挨拶

10:10 委託研究Ⅳ期1年目・Ⅲ期2年目の中間報告

コメンテーター: 慶應義塾大学 岡村 智教 教授
(全国健康保険協会理事)

Ⅳ期1年目

慶應義塾大学 伊藤 裕 特任教授
「協会けんぽ加入者の高額医療費集団に特徴的な疾患群に対する効率的医療費適正化を目指した多元統括的研究」

東北医科薬科大学 目時 弘仁 教授
「高血圧治療開始前から治療期までの血圧コントロール不良要因とその地域差の解明」

産業医科大学 藤本 賢治 助教
「データ分析の結果を活用する新たな保健事業に向けた調査分析及びモデル開発に関する研究」

Ⅲ期2年目

東京大学 井出 博生 特任教授
「協会けんぽにおける今後の保健事業等の基盤整備を目指した調査分析」

秋田大学 野村 恭子 教授
「就労女性の性に関連する健康と労働生産性の実証研究」

上智大学 中村 さやか 教授
「患者・供給者の行動変容と保険者機能強化による医療サービスの効率化」

京都大学 福岡 真悟 特定教授
「保健事業による健康アウトカムを改善するための行動インサイト: 因果探索の応用」

午後の部 13:30～17:05

13:30 協会けんぽ調査研究報告

講評: 筑波大学 村木 功 教授

- ・京都支部「健康宣言による健康リスク等の改善効果分析」
- ・佐賀支部「若年メタが該当者へ健診前に送るナッジ通知の効果」
- ・鹿児島支部「鹿児島支部加入者の喫煙状況10年間のコホート分析」

14:40 委託研究Ⅱ期の最終報告

コメンテーター: 慶應義塾大学 後藤 励 教授

摂南大学 小川 俊夫 教授
「生活習慣病の疾病別医療費の地域差に関する研究」

東北大学 藤井 進 准教授
「支部単位保険料率の背景にある医療費の地域差の要因に関する研究」

岩手医科大学 丹野 高三 教授
「機械学習を用いた生活習慣病の治療行動予測モデルの構築」

東京大学 飯塚 敏晃 教授
「予防医療が本人と家族に及ぼす効果に関する研究」

京都大学 井上 浩輔 特定准教授
「メンタル疾患・生活習慣病の発症リスク削減・医療費適正化に向けた機械学習予測モデルの構築と因果推論」

総合討論

進行: 慶應義塾大学 岡村 智教 教授
(全国健康保険協会理事)

17:00 閉会挨拶

申込み方法

【参加費】無料

・**事前申込み**(全席指定) お申込み多数の場合は、お断りする場合があります。

会場参加ご希望の方は、
協会けんぽホームページからお申込みください。

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

協会けんぽ 調査研究フォーラム



・**YouTube配信の視聴は申込み不要です。**

協会けんぽホームページからご覧いただけます。

会場のご案内

〒101-8439

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂

●東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
『神保町駅』A8、A9出口から徒歩4分

●東京メトロ東西線
『竹橋駅』1b出口から徒歩4分



お問い合わせ先

全国健康保険協会 本部
企画部 調査分析・研究グループ

〒160-8507 東京都新宿区四谷1-6-1 YOTSUYA TOWER 6F
TEL 03-6680-8476